

令和 3 年度事業報告について

1. 令和 3 年 4 月 2 日
 - ・午前 10 時より体育館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、短期大学の入学式が挙行された。
2. 令和 3 年 4 月 7 日
 - ・午前 10 時より体育館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、高等学校の入学式が挙行された。
3. 令和 3 年 4 月 8 日
 - ・午前 10 時より 85 年館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、大分県歯科技術専門学校の入學式が行われた。
4. 令和 3 年 4 月 10 日
 - ・午前 10 時より 85 年館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、ひめやま幼稚園の入園式が行われた。
5. 令和 3 年 4 月 28 日
 - ・午前 10 時より体育館で、高等学校看護科の戴帽式を新型コロナウイルスに留意した形式で行った。
6. 令和 3 年 5 月 24 日
 - ・午前 10 時より、令和 2 年度事業報告、令和 2 年度決算等、令和 3 年度事業計画、令和 3 年度補正予算、規程の一部改正について決議、承認する理事会、評議員会を開催した。また、令和 2 年度の資産の変更登記は、令和 3 年 5 月 26 日に完了した。
7. 令和 3 年 6 月 10 日
 - ・新型コロナウイルス感染対策の一環として、高等学校のトイレ改修工事に係る工事請負契約書を、施行業者である「株式会社 佐伯建設」と締結した。工期は、令和 3 年 7 月 1 日から同年 8 月 31 日迄の 2 か月間で、監理者は、「はる建築コンサルト」であった。

8. 令和 3 年 7 月 16 日

- ・ 東部振興局 岩下主幹と事務局（兼田、林）、高校（松尾教頭）で高等学校の裏山改修工事に関する打ち合わせを行った。岩下主幹より令和 3 年度末迄に工事を完了させる予定である、との説明があった。

9. 令和 3 年 7 月 17 日

- ・ 短期大学、歯科技術専門学校の後援会総会が、87 年館（872 教室）で開催され、有意義な意見交換の場となった。

10. 令和 3 年 8 月 3 日

- ・ 高等学校の体験入学があり、629 名の参加があり、大盛況であった。

11. 令和 3 年 9 月 7 日

- ・ 午前 10 時より短期大学で、7 回目となる留学生の秋卒業式が挙行された。

12. 令和 3 年 9 月 13 日、14 日

- ・ 短期大学の認証評価が、9 月 13 日から 2 日間に亘って、従来の訪問調査に代わりオンライン会議形式で行われた。令和 3 年度の本学に対する評価チームは、平野直美責任者を含む 4 名で、それぞれの役割に沿って、スケジュール通り実施された。

なお評価結果については、令和 4 年 3 月末迄に、書面にて通知される事になっている。

13. 令和 3 年 10 月 4 日

- ・ 初代理事長 溝部 ミツエ先生を偲んで、学園を挙げて頌徳式が実施された。

14. 令和 3 年 10 月 14 日

- ・ 令和 3 年度の学園全体の総合防災訓練（第 11 回目）を実施し、学生、生徒、園児に教職員、野田地区住民（6 名）を含め、総勢 1,438 名の参加があった。今回も先の熊本・大分地震を教訓に、第一避難場所は運動場に設定、その後各部門が分散して、耐震上問題のない建物避難を行った。なお、避難建物までの経路、避難場所までの所要時間等については、各部門の担当者が指導、把握に努め、次回以降の反省点の整理も行い、実践的で有意義な訓練であった。

15.令和 3 年 11 月 5 日

- ・別府溝部学園短期大学と別府市議会の連携協力に関する協定書の調印式が、午後 1 時から別府市役所市議会議長室で行われた。学園からは、溝部 仁理事長・学長、溝部 佳子副学長を含め 6 名、市役所からは、松川 章三議長を含め 4 名が出席した。短大側は、社会が抱える課題を政治を通して、身近に感じる事で、基礎研究に還元されることを、また市議会側は、短大の専門的知見や学生の斬新な意見を収集し、地域課題の解決や政策提言に活かす事を目的に協力することとしている。

16.令和 3 年 11 月 6 日、13 日

- ・短期大学の介護福祉学科が、介護人材育成と地域貢献を目的として、発足当初より取り組んでいる「ふくし・ふれ愛ひろば〜きちょくれ！楽しいんデイ〜」を 2 回に亘って開催した。

今年度も昨年度と同様、地域の高齢者を対象にした「溝部学園 地域・ふれ愛ひろば」と県内の高校生を対象とした「溝部学園 ふくし・ふれ愛ひろば」と銘打って行った。11 月 6 日は、地域の高齢者 31 名ほか 13 名、計 44 名、11 月 13 日は、高校生 32 名、留学生 5 名ほか 14 名、計 51 名、総勢 95 名の参加があり、介護の素晴らしさや食生活の重要性について披露し、大盛況を博した。

17. 令和 3 年 11 月 20 日

- ・短期大学の食物栄養学科が、第 14 回食栄コンテストを開催した。今回のテーマは、「朝食を食べて、朝シャキーン」とし、大分県における朝食喫食率向上のための食育活動に協賛し、忙しい朝でもしっかり朝食を食べ、健康の維持増進につなげることを目的とした。応募総数 206 作品の中から、18 作品が本審査に進み、厳正な審査の結果、最優秀賞はチャチャッと部門で「野菜たっぷり衣笠丼」、しっかり部門で「旬の食材を使った和朝食」が選ばれ、今年度も大盛況を博した。

18. 令和 3 年 12 月 8 日、10 日

- ・第 40 回ミュージックカーニバルを 12 月 8 日 J:COM ホルトホール大分、同 10 日別府ビーコンプラザにて、1 年間の延期を経て開催した。感染症拡大防止の観点から座席数半数、完全予約、演目時間短縮など多くの制限下ではあったが、1,300 名余りの地域の園児等に来場頂き、大盛況を博した。

19. 令和 3 年 12 月 24 日

- ・全国高等学校バスケットボール選手権大会「(ウインターカップ)」が、東京体育館などで行われ、2 年ぶり 3 回目出場の別府溝部学園高等学校(男子)は、初戦で城東高校(徳島県)を 3 桁得点で圧倒した後、2 回戦でも宇都宮工業(栃木県)に対しても 100 点ゲームで勝利し、初の 3 回戦進出を果たした。12 月 26 日には、3 回戦で優勝候補の一角である福岡第一高校(福岡県)と対戦し、終盤に追い上げたものの 82—56 のスコアで敗れ、初の 8 強入りを逃した。しかしながら、全国大会での 16 強入りは見事な成績であった。

20. 令和 4 年 2 月 18 日、2 月 17 日～21 日

- ・短期大学のライフデザイン総合学科 ファッションブライダルコースの学生による第 57 回「ファッションショー」が、新型コロナウイルスに留意しながら、大分市の J : COM ホルトホール大分で開催された。
テーマは「Femme fatale (ファムファタル)」。フランス語で魅力具备了女性という意味である。学生一人一人のインスピレーションからスタートした非日常のファッションは、奇抜なデザインや楽しい演出で観客を魅了した。
また、2 月 17～21 日には、第 22 回「卒業制作、学生作品展 2022」をアートプラザアートホール(大分)で開催、個性を重視した多彩な作品約 200 点を発表、展示し、来場した 400 名近くの方々を魅了した。会を重ねるごとに出品点数も増え、内容も充実してきている。

21. 令和 4 年 3 月 2 日

- ・高等学校の卒業式が、新型コロナウイルス感染症対策を強化するなか、出席者全員マスク姿で、学園体育館で 2 回(高校、専攻科)に分けて挙行された。

22. 令和 4 年 3 月 11 日

- ・昨年 9 月 13 日、14 日に亘って実施された短期大学の認証評価について、一般財団法人大学・短期大学基準協会から、「評価基準を満たしていることから、適格と認める」との評価結果の通知があった。
なお令和 4 年 3 月 31 日付で、令和 3 年度短期大学認証評価適格認定書を受領した。

23. 令和 4 年 3 月 12 日

- ・大分県歯科技術専門学校の卒業式が、新型コロナウイルスに留意しながら、85 年館で挙行された。

24. 令和 4 年 3 月 15 日

- ・短期大学の卒業式が、体育館で新型コロナウイルス感染を予防する観点から、来賓なしで挙行された。

25. 令和 4 年 3 月 19 日

- ・午前 10 時から、ひめやま幼稚園の卒園式が 85 年館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、行われた。

26. 令和 4 年 3 月 31 日

- ・道路交通法施行規則の一部改正により、酒気帯び運転の有無確認が義務化されたことに伴い、姫山寮の入り口にアルコール検知器を設置した。
同年 4 月 1 日より、主として学園バスの運転手を対象に、厳格な管理、運営を行うこととした。